

令和3年度
決算をお知らせ

ID 1005100 問 財政課 (☎042-514-8076)

令和3年度一般会計の決算は前年度と比べ、歳入総額が10.1%減の823億3,904万円、歳出総額が13.0%減の770億720万円となりました。主な要因は、前年度に新型コロナウイルス感染症対策として実施した特別定額給付金や事業者支援策などに係る歳入歳出が減少したことによるものですが、新型コロナウイルスワクチン接種事業や、子育て世帯、住民税非課税世帯などへの給付金の支給事業を実施したことなどから、総額の規模は過去2番目となりました。

総額

会計名	歳入 (対前年度比)	歳出 (対前年度比)
一般会計	823億3,904万円 (10.1% ↓)	770億720万円 (13.0% ↓)
特別会計	539億6,077万円 (3.1% ↑)	536億9,166万円 (1.2% ↑)
総額	1,362億9,981万円 (5.3% ↓)	1,306億9,886万円 (7.7% ↓)

特別会計

会計名	歳入 (対前年度比)	歳出 (対前年度比)
国民健康保険特別会計	161億384万円 (4.8% ↑)	159億5,215万円 (4.8% ↑)
土地区画整理事業特別会計	27億2,221万円 (7.9% ↓)	25億7,044万円 (9.6% ↓)
介護保険特別会計	150億9,446万円 (5.4% ↑)	148億85万円 (3.4% ↑)
後期高齢者医療特別会計	45億7,380万円 (1.1% ↑)	45億6,867万円 (1.1% ↑)
市立病院事業会計	98億9,048万円 (1.8% ↓)	94億4,981万円 (4.9% ↓)
下水道事業会計	55億7,598万円 (10.0% ↑)	63億4,974万円 (2.3% ↑)
合計	539億6,077万円 (3.1% ↑)	536億9,166万円 (1.2% ↑)

※金額は各欄ごとに1万円未満を四捨五入しているため、合計が合わない場合があります

基金・市有財産 (令和3年度末)

土地	173万㎡
建物	36万㎡
公共施設建設基金	20億507万円
職員退職手当基金	15億3,489万円
財政調整基金	43億2,345万円
環境緑化基金	5億8,002万円
平和事業基金	9,861万円
バリアフリー事業推進基金	7,669万円
土地区画整理事業基金	7億4,935万円
介護給付費準備基金	7億7,418万円
市民体育施設整備基金	2億199万円
学校施設整備基金	14億1,804万円
減債基金	3億2,727万円
新選組関連資料収集基金	2,142万円
ごみ処理施設整備基金	3億7,095万円
福祉あんしん基金	1億2,806万円
病院整備基金	5,472万円
新型コロナウイルス感染症対策基金	1,160万円
合 計	126億7,631万円

※貸付基金を除く

一般会計

()内は構成比、
< >内は対前年度比

歳入

823億3,904万円
<前年度比10.1% ↓>

繰入金
26億2,512万円
(3.2%) <13.3% ↑>
地方交付税
27億1,930万円
(3.3%) <124.1% ↑>
市債
28億3,750万円
(3.5%) <25.5% ↓>
繰越金
30億3,955万円
(3.7%) <62.3% ↑>
交付金など
59億5,847万円
(7.2%) <16.5% ↑>
都支出金
106億2,877万円
(12.9%) <0.7% ↓>
使用料及び手数料
13億5,121万円
(1.6%) <2.2% ↑>
その他
17億8,280万円
(2.2%) <10.2% ↓>
市税
304億7,964万円
(37.0%) <0.4% ↓>
国庫支出金
209億1,667万円
(25.4%) <35.8% ↓>

歳出

770億720万円
<前年度比13.0% ↓>

消防費
22億3,121万円
(2.9%) <6.9% ↓>
公債費
30億5,362万円
(4.0%) <2.6% ↑>
土木費
46億4,500万円
(6.0%) <8.4% ↓>
衛生費
82億2,836万円
(10.7%) <40.2% ↑>
総務費
92億8,571万円
(12.1%) <6.3% ↑>
教育費
106億3,752万円
(13.8%) <11.2% ↑>
民生費
374億3,167万円
(48.6%) <28.0% ↓>
その他
14億9,412万円
(1.9%) <21.9% ↓>

※各数値は四捨五入しているため、合計が合わない場合があります

歳出を市民1人当たりで見ると

市民1人当たり41万1,671円

民生費

20万105円

高齢者や障害者などに対する
社会福祉、児童福祉や生活保護
のための費用

教育費

5万6,867円

幼稚園・小・中学校教育、社会
教育、市民会館、公民館活動、
スポーツ活動などの費用

総務費

4万9,640円

庁舎管理、徴税、統計、選挙事
務や戸籍、住民登録などに必要
な費用

衛生費

4万3,988円

ごみ処理、保健衛生、予防接
種、環境衛生などの費用

土木費

2万4,832円

道路の新設・維持管理や公園
整備、市営住宅の維持管理など
の費用

公債費

1万6,324円

市債(市の借り入れたお金)の
返済のための費用

消防費

1万1,928円

消防活動、災害対策などの費用

その他

7,987円

市議会運営、労働、農業、商工
業振興などのための費用

※市民1人当たりの金額は、令和4年3月31日現在の人口187,060人で算出

市債残高の状況 (令和3年度末)

単位：億円

一般会計

下水道

病院

区画整理

令和元年度

令和2年度

令和3年度

590

578

560

17

14

11

57

53

50

174

159

148

342

352

351

市債とは、学校の耐震化や道路整備など、その年度の税収だけでは予算措置できない多額の資金を必要とする事業を実施するため、国や銀行から借り入れるお金のことです。

将来世代へ引き継がれる資産に対し、必要な投資を行うため、特定財源(財源の使途が特定されている国や都の補助金など)をはじめとした歳入確保とともに、基金とのバランスを考えながら、財源として活用しています。

また、返済の負担を抑え、平準化することで、新たな行政需要に配分できる財源の確保につながっています。

将来世代へ過度な負担を残さないよう、必要最小限の事業に対して、計画的な借り入れを行っており、市全体で見ると残高は着実に減少していますが、一般会計の残高は公共施設などの老朽化対策などの行政需要に対応した結果、増加傾向にあるため、今後中期的な事業の平準化を行っていくことで借り入れを抑制していく必要があります。

基金残高の状況 (令和3年度末)

単位：億円

一般会計

区画整理

介護保険

病院

令和元年度

令和2年度

令和3年度

130

120

127

6

6

8

1

1

1

6

3

7

117

110

111

基金とは、家計における「預貯金」に当たるもので、将来必要となる行政サービスの提供に備えた積立金です。

平成28年度に策定した公共施設等総合管理計画では、市内公共施設の老朽化などに伴う修繕や建て替えへの対策に、多額の更新費用などが見込まれており、計画的に資金を準備する必要があります。

また、基金は急激な税収の減などに対する年度間の調整機能や、予測ができない災害(新型コロナウイルス感染症などを含む)に備える機能を持っています。

このように、喫緊の行政需要や中長期的な課題解決には、一定規模での基金の積み立てが必要となります。より安定した市政運営のために、計画的な基金の積み立てと適正な執行管理が求められています。

令和3年度に実施した
主な事業

ID 1022162

1. 新型コロナウイルス感染症対策事業

1-1. 医療関連への支援を増強し市民の生命を守る

● 新型コロナウイルスワクチン接種体制の確保

● 市立病院における新型コロナウイルス感染症対応 など

1-2. 市民生活、特に子育て世帯を守り抜くための
セーフティネットの強化

● 子育て世帯、住民税非課税世帯などへの臨時特別給付金の支給

● 保育士などの処遇改善事業 など

1-3. 学校教育への支援

● GIGAスクール環境の整備・活用事業

● オンライン学習教材の試験導入 など

1-4. 市内中小企業への支援を強化し市内経済活動や
雇用を守る

● キャッシュレス決済を活用した消費喚起事業

● 介護人材雇用創出事業

● 通所系サービス事業所休業支援 など

1-5. 感染防止のため市民への支援事業を強化し
市民活動を支援する

● 適度な外出機会と健康づくり事業

● 自宅療養者への食糧支援 など

1-6. その他

● LINEを活用した情報発信の強化事業

● コロナ禍における地域文化財の魅力発信 など

2. 参画と協働のまち

● 共生社会実現のための準備
(外国人相談体制構築準備、平和活動推進ほか)

● 手数料等支払い時のキャッシュレス決済の導入準備 など

3. 子どもが輝くまち

● 教育環境の整備と一体化した避難所機能の向上
(中学校4校の体育館への空調機設置、老朽化トイレの全面改修ほか)

● 豊田小増改築(東校舎改築工事) など

4. 健やかでともに支えあうまち

● 医療的ケア児等支援協議会および精神障害者等支援協議会の開催

● 認知症検診の実施 など

5. ^{ひのびと}日野人・日野文化を育てるまち

● オリンピック・パラリンピックを通じた多文化交流機会の創出

● 南平体育館の整備 など

6. 自然と調和した環境に優しいまち

● 環境基本計画および地球温暖化対策実行計画の策定

● 林間公園の整備 など

7. 安全で安心して暮らせるまち

● 浸水深表示板の設置 など

8. 地域の魅力を活かした活力あるまち

● 空き家活用の施策推進～「まちと空き家の学校」の開始

● 土地区画整理事業 など

4 広報ひの 令和4年11月号

広報ひの 令和4年11月号 5